豪雨 会計区分 職員採用 昇任試験事業 款項日コード(款-項-日) 02 所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

Λ1

船会計

Λ1

人事課

事務事業の概要

多様化する市民ニーズに的確かつ迅速に対応し、質の高い行政サービスを提供するため、資質を備えた人材を選抜することを目的として、職員採用試験を実施する。試験 こついては、多様な人材を確保するため、前期日程(大卒程度)及び後期日程(短大卒程度及び高卒程度)のほか、民間企業等経験者対象、障がい者対象などの区分に より実施する。

また、職員の能力や適性、業務実績等を的確に把握し、性別や年齢にとらわれず、係長職昇任候補者を選抜するため、係長職昇任資格試験を実施する。

令和6年度予算額	令和6年度予算額 <b>令和6年度決算額</b>		左の財源				不用額
卫和0年及了昇額	卫和0千及次昇银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	个用額
2, 663	1, 547	0	0	0	1, 547	0	1, 116
		<財源内訳>					
職員採用試験点字版作	F成料		43				

職員採用試験委託料 1, 138 係長職昇任資格試験委託料 346 やつしろオシゴト探検フェア参加負担金 20

今後の方向性 1 不要(廃止) 3 民間実施 2 完了(終了)

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

職員採用試験については、減少傾向にあった受験者数を増加させ、かつ、有能な人材を採用するために、令和5年度にテストセンター方式の導入や面接試験の拡充などの大幅な見直しを行った結果を踏まえ、令和6年度においては、より効果的なものとなるよう、運用方法の見直し・修正を行った。令和 7年度は、採用活動の早期化に対応するとともに、多様な背景を持つ優秀な人材の採用機会を確保するため、試験日程に「早期枠」を新たに設けるな ど、見直しを行いながら、試験を継続して実施していく

係長職昇任資格試験については、令和2年度から導入した選考と併せて、管理監督職への女性登用の拡大等が図られるよう、適宜見直しを行いなが ら、継続して実施していく。

豪雨 会計区分 般会計 事務事業名 職員派遣事業 款項目コード(款-項-目) 02 01 01 所属課名 人事課

#### 主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

国、熊本県及び公益的法人等への職員の派遣並びに国、熊本県等からの職員の受入れを行う。

熊本県への派遣は、熊本県と本市が相互に職員を派遣する「人事交流」と本市職員のみを派遣する「実務派遣研修」により実施する。また、国への派遣は「実務派遣研 修」又は「割愛」(派遣先へ籍を移すこと)、国からの受入れは原則「割愛」により実施する。 (県外分)

【市⇒県】①熊本県東京事務所(東京・2人)

【市→国】(①内閣府(東京)、②デジタル庁(東京)、③経済産業省(東京) 【国⇒市】(①国土交通省九州地方整備局(福岡→八代)、②総務省(東京→八代)

ı	令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
ı	节和0千及了异创	卫和0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 禄 と 敬	717/11 被	
	52, 554	46, 744	0	0	27, 021	19, 723	0	5, 810	
I			〈財源内訳〉						
ľ	派遣職員旅費(卦任	<b>温任 温庁等</b> )		3 154	○その他特定財派	5			

派遣職員住宅清掃料 248 有料宿舎使用料 an/ 派遣職員住宅借上料(東京等)(7人分) 7, 362 熊本県交流職員給与負担金 26, 117

県からの派遣職員給与等人件費負担金(5人分) 35, 980

2 完了(終了) 今後の方向性 1 不要(廃止) 3 民間実施

● 5 市による実施(現行どおり) (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) 6 市による実施(規模拡充

職員派遣については、職員の資質向上及び国・県との連携による市行政の円滑な運営などに一定の効果を得ていることから、行政課題への対応等に 伴う業務量の増加等を考慮しつつ、市の重要施策に関係する新たな派遣先の選定や意欲的な職員・女性職員の積極的な派遣を行うなど、より効果的 な実施が図られるよう、継続して取り組んでいく。

·般会計 豪雨 会計区分 職員研修事業 事務事業名 款項日コード(款-項-日) 02 Λ1 **Ω1** 所属課名 人事課

## 主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

#### 事務事業の概要

多角的・計画的に研修を実施し、職員の質的向上、意識改革を図り、より質の高い市民サービスを提供する。

- ①【集合研修(階層別研修・特別研修)の実施】一定期間集中的に行う研修。一定の職務年数や昇任といった機会を捉えて開催。外部講師、内部講師又は熊本県市町村 職員研修協議会主催による研修。
- ②【派遣研修の実施】各関係機関や各種専門研修施設への派遣研修
- ③【自己啓発への環境づくり】各種支援制度の整備、通信教育の実施と助成。
- ④【職場内研修の推進】「それぞれの職場で取組む研修」による意識啓発。

	た 一 - 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1
令和6年度予算	額	令和6年度決算額			*******	40.01.00	翌年度への繰越額	不用額
15 145 1 22 7 31	H-J.(	1-14-1 22-191-22	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	1 1 X 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	171782
8,	, 926	7, 359	0	0	1, 113	6, 246	0	1, 567
		〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
	采研修	望339名) ・2年目職員研修) 育研修(主任昇任者)	)	566 19		原 <sub>長</sub> 興協会市町村交ſ	寸金	1, 113
特別研修(23研修 研修委託(7研 動画購入(1研 講師報償費・引	·修) ·修)	,816名) 償(政策立案研修)	等	1, 070 260 238				
派遣研修(延1544 自治大学校·市 旅費 負担金		'カデミー・その他研修	,	2, 488 2, 101				
自己啓発 資格取得補助 通信教育負担金			15名 30名	123 462				
<b>今後の方向性</b> (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 4 市による実施(規	模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実)		3 民間実施 6 市による実	施(規模拡充)	
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等	を引き また、 引き	き出しつつ、組織力の向 職員研修を受講するこ	上につなげるため とで、公務能力の し等を踏まえながら	、多角的かつ計画的 句上が図られ、ひい 、時代に即応したり	的に実施している。 ては効率的で質の	高い市民サービスの	得はもちろんのこと、職員 の提供に繋がっていると らよう、効率的かつ一体的	ころである。

豪雨			会計区分 一般会計						
	事務事業名	国際理解と外国人支援事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 01					
			所属課名	国際課					

## 主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

# 事務事業の概要

市内小中学校での出前講座の実施等を通して日本人市民の国際理解や国際感覚の洒養を図る。また、市内に居住する様々な国・地域の外国人市民に対応できるよう多言語通訳システムを運用するほか、「やつしろ国際協会」と連携した活動やコミュニケーションツールである"やさしい日本語"の普及など、日本人市民・外国人市民が共に暮らしやすいまちづくりに取り組む。
1 「異文化たいむ〜世界のことを学ぼう〜の実施」(市内の小中学校において、JICA海外協力隊経験者や国際交流員による講話、地域の外国人技能実習生との交流を行う。)
2 「多言語通訳システムの連用、母国語交流員の配置」(多言語通訳システムの連用や母国語交流員の配置により、外国人市民が安心して相談できる体制を整える。)
3 「日本語交流サポーターの育成」(日本語教室で学びを支援するボランティアの育成に取り組む。)
4 「やさしい日本語講座の実施」(市職員を対象に「やさしい日本語講座」を実施し、多文化共生への理解促進や窓口対応力の強化を図る。また、「やつしろ国際協会」と連携し、市民を対象とした講座を開催するなど、"やさしい日本語"の普及に取り組む。)

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0千及了异战	卫和0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	か用領
1, 755	1, 669	787	0	0	882	0	8
	〈主要な施策の	概要>		〈財源内訳〉			
【出前講座「異文化た	:いむ」】			〇国庫支出金			
講師謝礼、旅費			50	外国人受入環境	竟整備交付金(1/2	!)	78
【外国人市民相談体制							
多言語通訳システム	<b>」運用経費</b>		1, 280				
母国語交流員配置 294							
【市職員対象「やさしい日本語講座」】							
講師謝礼、旅費			27				
【国際交流ボランティ			40				
会場使用料、講師謝	礼、旅費		18				
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

2 完了(終了) ● 5 市による実施(現行どおり) **今後の万同性** (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) 6 市による実施(規模拡充) ・ かったるの子地でが保証が、 ・ か中学校での出前講座については、海外協力隊経験者による講話で国際理解の涵養を図るとともに、外国人技能実習生との交流を通じて、地域での 共生についても考える機会になっていることから、より多くの子どもたちに学びを深めてもらえるよう、今後も継続実施する。 外国人市民については、今後も増加が予想されることから、市庁舎に導入した多言語通訳システムの周知・活用や母国語交流員による相談対応を継

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

続するとともに、日本語の学習機会や日本人市民との交流機会の創出など、様々な面での支援を行っていく。

事務事業名

# 北海市交流事業

·般会計 会計区分 款項目コード(款-項-目) 02 01 01 所属課名 国際課

#### 主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

#### 事務事業の概要

市内の高校生で構成する「八代市青少年友好派遣団」を友好都市である中国北海市がある広西壮族自治区へ派遣し、現地の子どもたちとの交流によって、本市の未来を 担う子どもたちの国際感覚を養うとともに、両市の友好関係を深化させる。また、令和8年度の友好都市協定締結30周年に向けて北海市を訪問し、事務協議を行う。

- 1「八代市青少年友好派遣団」の広西壮族自治区派遣
- 八代市行政訪問団の派遣
- 3 友好都市パネル展の開催(友好都市の概要や交流のあゆみを写真等で紹介するパネル展を開催する。)

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0千尺了异创	卫和0千及次昇银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 様 及 破	<b>个</b> 用領
1, 391	1, 014	0	0	80	934	0	377
		〈財源内訳〉					
記念品代 ビザ申請代行手数料 バス借上料、Wi-fi 【北海市との事務協記 記念品代 普通旅費	使用料	*	25 155 262 18 541 5		(京好派遣団参加者 <b>)</b>	負担金	80

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 令和6年度は広西壮族自治区からの招待事業として、5年ぶりに高校生を中国へ派遣し、青少年間の交流を深めることができたと考える。 従前より実施していた北海市との市民相互派遣事業はコロナ禍以来止まったままであることから、友好締結30周年を迎える令和8年度には再び相互派 遺ができるよう、交流の方向性を両市で検討するとともに、より多くの市民に北海市を知ってもらうための取組みを引き続き行っていく。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨

事務事業名 台湾基隆市友好交流事業 款項目コード(款-項-目)

-般会計 会計区分 01 所属課名 国際護

# 主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

# 事務事業の概要

平成30年4月に台湾基隆市と締結した友好交流協定に基づき、産業、経済、スポーツ、文化、観光、教育等の分野での交流を促進することで、両市の友好関係を深め、相 万の発展に寄与する

- 1 八代市行政訪問団の基隆市派遣(友好関係をさらに深めるため、基隆市を訪問し交流の充実に向けた協議を行う。)
- 2 基隆中元祭への参加(文化交流の一環として、基隆市で開催される中元祭に参加する。) 3 友好都市パネル展の開催(友好都市の概要や交流のあゆみを写真等で紹介するパネル展を開催する。)

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の			翌年度への繰越額	不用額
卫和0千及了异创	卫和0十及次异做	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十段への深越領	<b>小</b> 用領
1, 453	1, 298	0	0	0	1, 298	0	155
〈主要な施策の概要〉					<	財源内訳>	
【基隆市との事務協設 記念品代 普通旅費 【基隆中元祭参加等】 記念品旅費		等	28 692 13 534				

2 完了(終了) 今後の方向性 1 不要(廃止)

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 今後はさらに友好を深めることができるよう、スポーツや教育、文化など様々な分野での交流を展開していくため、交流の方向性を両市で検討するととも に、より多くの市民に基隆市を知ってもらうための取組みを引き続き行っていく。

3 民間実施

# 豪雨

事務事業名

# 国際交流推進事業

会計区分 ·般会計 款項目コード(款-項-目) 02 01 01 所属課名 国際課

#### 主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

#### 事務事業の概要

国際交流員による市民向け講座やオンラインを活用した情報発信等を通して、多文化共生の推進や国際理解の促進に取り組む。また、本市の多文化共生をはじめとする国際化の推進役として、やつしろ国際協会の活動の充実を図る。

- 台湾との新たな交流の検討(交流の実現に向けて候補となる都市を訪問し、具体的な内容等に関する意見交換を行う。)
- 国際交流員の配置(通訳・翻訳業務や市民向け講座の実施、オンラインを活用した情報発信等に取り組む。)
- やつしる国際協会による取り組み(本市の多文化共生をはじめとする国際化の推進役として、活動の充実・活性化に取り組む。)
- 4 講座の実施(料理教室や出前講座等を実施し、市民の国際理解の促進に取り組む。)
- 領事館等との交流(海外との交流など本市の取組を後押ししてもらえるよう、良好な関係を構築する。)

	令和6年度予算額	令和6年度決算額	佐麺 左の財源		財源		翌年度への繰越額	不用額	
	7和0千尺了并负	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十月、切林陸領	1、	
	10, 123	8, 828	0	0	410	8, 418	0	1, 295	
		〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉				
	【新竹市等との交流】				〇その他特定財源	亰			
	記念品代			113	国際交流員有料	¥宿舎使用料		410	
	普通旅費			1, 964					
	食糧費			108					
	【国際交流員配置】								
	報酬、社会保険料、	雇用保険料等		4, 308					
	普通旅費			508					
	住宅借上料			660					
		事業負担金、研修負担会	È	479					
	【やつしろ国際協会】								
	会費			470					
	【領事館等との交流】								
	記念品代			32					
	普通旅費			60					
			等						
4	後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施			
	該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小)	<ul><li>● 5 市による実</li></ul>		6 市による実施	施(規模拡充)		
	新た	-に台湾・新竹市と友好交		ことから、今後は協	定内容に基づき様			好関係を深める。	
	また 国際交流員の配置によって 出前護座やイベントの関係 情報発信かど 活動の幅が広がり 市民に異文化に触れ・理解を深めてよらう機会の多								

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

また、国際交流員の配置によって、出前講座やイベントの開催、情報発信など、活動の幅が広がり、市民に異文化に触れ・理解を深めてもらう機会の多様化につながったと考える。今後も国際交流員の活動を通じた国際理解や異文化理解の促進に取り組む。

さらに、「やつしろ国際協会」では設立から現在まで会員数が増加しているものの(R5:130、R6:143、R7:153)、更なる会員獲得に取り組み、活動の充 実を図るとともに、市民や企業・行政等が一体となり、多文化共生を推進する体制づくりを進める。

最後に、各国領事館との交流については、引き続き関係を密にしながら、各国の経済社会情勢等の把握に務める。

豪雨 事務事業名

令和2年7月豪雨災害追悼式関連事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	02 — 01	01				
所属課名	秘書広報課					

# 主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

# 事務事業の概要

【一般献花】本庁1階ロビー、坂本コミュニティセンター 令和2年7月豪雨災害で、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、広く八代市民が豪雨災害を記憶にとどめ、後世に伝えていく契機とするため、一般献花 を実施する。

令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
7和0千尺了并领	71110千尺了并限 71110千尺八升银		国県支出金 地方債		一般財源	立十尺八〇派赵贺	1、 市領	
251	217	108	0	0	109	0	34	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
【豪雨災害分】				【豪雨災害分】				
一般献花用花購入			208	08 ○県支出金				
その他消耗品等			9	9 豪雨被災者等支援交付金 10			108	

今後の方向性	1 不要(廃止)	2 完了(終了)	3 民間実施
(該当欄を選択)	4 市による実施(規模縮小)	● 5 市による実施(現行どおり)	6 市による実施

瓦(規模拡充) 災害の経験及び教訓を風化させることがないよう、ホームページ等で事前周知を図るとともに、熊本県及び庁内関係課と連携し一般献花を継続実施し ていく。

## 豪雨

事務事業名

# 令和6年能登半島地震支援事業(職員派遣)

会計区分			一般会計	
款項目コード(款-項-目)	02	_	01 —	01
所属理名			人車理	

## 主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

#### 事務事業の概要

令和6年能登半島地震の被災自治体における応急対策に従事させるため、本市職員を派遣する。

【派遣先、従事業務及び派遣人数】

·石川県輪島市 住家被書認定調查業務 22人(R5:14人、R6:8人) ·石川県珠洲市 公費解体支援業務 5人

今f116年在圣符苑	令和6年度決算額		左の	<b></b>		羽矢度への緑地類	<b>工</b> 田姑	
令和6年度予算額		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
5, 391	5, 065	0	0	0	5, 065	0	320	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
【現年分】2,505 時間外勤務手当 職員派遣旅費 公用車がソリン代 公用車修理代 駐車場使用料			1, 278 1, 143 80 3					
【繰越分】2,560 職員派遣旅費			2, 560					

今後の方向性 1 不要(廃止) ● 2 完了(終了) 3 民間実施 (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

令和6年度においては、令和6年能登半島地震の被災自治体からの応援要請に基づき、応急対策に係る支援を行った。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後、復旧・復興に向けて被災自治体からの応援要請があった場合は、本市における災害復興等の人員を確保した上で、職員派遣を検討する。

豪雨 一般会計 会計区分 事務事業名 広報広聴活動事業 款項目コード(款-項-目) 01 秘書広報課 所属課名

# 主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

# 事務事業の概要

広報業務では、「広報やつしろ」を毎月発行(年12回、各49,800部)し、市政協力員を通じて各世帯へ配布するとともに、市ホームページ、各種SNS等を活用して、市の情報を発信する。なお、市ホームページについては、令和6年10月に全面リニューアルを行い、検索機能の向上やスマートフォンへの対応改善等を行った。 広聴業務では、「市長への手紙」、「まちづくり出前講座」、「市政懇談会」等を実施するほか、3年おきに「中学生議会」を開催している。

令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源			•	翌年度への繰越額	不用額			
卫和0十尺了异创	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 様	个用領			
57. 060	55, 953	0	0	6, 600	49. 353	0	1, 107			
,	,	-		-,	,	_	1, 111			
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉						
広報やつしろ印刷製本費			48, 316	〇その他特定財源	泵					
市ホームページ リニューアル業務委託			6, 050	0 広報紙広告料収入						
市ホームページ システム保守等業務委託 1,03			5 市HPバナー広告掲載料 6							
		等								

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 広報業務では広報紙や市公式ホームページにおけるアンケート結果を踏まえた内容充実及びシステム改善などに取り組むとともに、広聴業務である 「市長への手紙」や「まちづくり出前講座」などを通して、市民の市政への理解を深め、市民参画のまちづくりを推進する。加えて、令和7年度には中学生 議会を実施し、子どもたちの市政に対する意見や提案などを聞き、今後の市政運営の参考にするなど、広報広聴活動の更なる充実を図る。